

見つけました すてきな出雲

第1回出雲市まちづくり景観賞を決定

市では、昨年3月に景観づくりの指針となる「出雲市景観計画」を策定し、良好な景観づくりの取り組みを進めています。その取り組みの一環として、景観に優れた建築物や活動を表彰する「出雲市まちづくり景観賞」を本年度から設けました。

本年度は、「建築物・工作物・緑化部門」に19点、「景観づくりのための活動部門」に5点の合計24点の応募があり、出雲市まちづくり景観賞選定委員会（委員長：斎藤博出雲工業高等学校校長・6人）の審査により、建築物・工作物・緑化部門からは、大賞2点、奨励賞2点、また、景観づくりのための活動部門からは、大賞1点、奨励賞1点が選定され、1月16日（金）に表彰式を行いました。

景観賞選定基準

- （景観計画に定める3つの基本目標の達成に貢献しているもの）
- 豊かな自然景観を守り、育てるもの
 - 歴史と文化の息づく景観を伝えるもの
 - 快適で魅力的な景観を創造するもの

【建築物・工作物・緑化部門】

大賞

出雲駅前温泉らんぷの湯 和食居酒屋 神門

（駅南町）

所有者／株式会社 イマコワン
設計者／有限会社 山田建築事務所
施工者／今岡工業 株式会社

選定理由

出雲市駅南に建つ公衆浴場と飲食店で、どちらの建物も、いぶし瓦と土壁による木造の民家風建築物です。周囲には竹林などの植栽が施され、都市化の進む駅周辺において、落ちつきがありながら堂々とした構えとなっています。



ホテルなど鉄筋コンクリート造の四角い建物が目立つ中であって、あえて出雲らしさを感じさせる落ちつきある和風建築をもつてきたことや、植栽などの配慮がされていること、また、それらと行灯風の街路灯など和風な整備がされている街路が調和して、統一性のある快適で魅力的な景観を創造していることが高く評価されました。

【建築物・工作物・緑化部門】

大賞

伊野本陣

（美野町）

所有者／有限会社 伊野本陣
設計者／有限会社 邑建築研究所
施工者／株式会社 倉橋工務店

選定理由

田園の広がる宍道湖沿岸景観形成地域内に建つ介護施設で、旧本陣を利用、改修して建てられており、民家風の暖かみのある施設となっています。また、既存の樹木をできる限り保全活用しています。



古民家を改修利用することで、高齢者の多い施設利用者にとっても、これまで慣れ親しんできたような暖かみのある環境・景観となり、古い建物の新しい使い方の提案として評価されました。

また、既存の樹木を上手に活かして緑化に配慮した整備がなされており、周辺の自然景観と調和して快適で魅力的な景観を創造しているとして、高く評価されました。

記念品当選者の発表

昨年10月に市役所本庁で行ったアンケートにご協力いただいた方のうち、記念品当選者は次の方々です。

- 石橋 幸枝さん
 - 大島 春美さん
 - 岡本 宏行さん
 - 杉原 忠嗣さん
 - 竹内 利幸さん
 - 竹下 敏さん
 - 竹下由美子さん
 - 竹田 和未さん
 - 三島 真一さん
 - 吉田千鶴子さん
- （50音順）

奨励賞

【建築物・工作物・緑化部門】

笠家旅館

（今市町）

所有者／有限会社 笠家旅館

選定理由

高瀬川という美しい景観資源にうまく溶け込み、川と建物がお互いの美しさを高めあつて魅力的な景観を創造していることが評価されました。



大賞

木綿街道 まちづくり協議会の 景観づくり活動

（平田町）

選定理由

平田地域の木綿街道沿いを中心に景観づくり活動に取り組んでおり、平成20年3月には「木綿街道まちづくり協定」が締結され、協議会を中心に、歴史的まちなみの保全創出を目指しています。また、この協定に基づいて、歴史的なまちなみに調和するよう建築物などの修景整備が進んでいます。



地域の歴史・文化を後世に継承していくと、住民一人一人が高い意識をもって、景観づくりに取り組んでいる姿勢がまちなみの美しさにつながっていると、高く評価されました。

【景観づくりのための活動部門】

神迎の道の会の 景観づくり活動

（大社町）

選定理由

大社地域の神迎の道で景観づくりに取り組んでおり、通りに面した軒先に山野草などを飾るなど、道行く人々を気持ちよく迎えるところ、人々の目を楽しませる工夫などが評価されました。



まちづくり景観賞に関するおたずねは

建築住宅課
☎21-6176